

No.150
わが家の天使たち



長田の
ほさか りゅう
保坂 龍くん (2)

初めてのピザ作り体験、上手にできました！最近ではウルトラマンの影響で、戦いごっこが大好きだね。これからも元気いっぱい笑顔いっぱい、健やかに育ててね。(父・母より)

笑顔 をさがして

387人目の笑顔さん
いいむら あき
飯村 昌さん



真岡市の祖母宅に移住して、桑畑を作り、養蚕を始めて4年目になります。オーガニックな飼育方法にこだわり、お蚕さんの愛らしさやシルクの可能性、魅力を広める活動をしています。「蚕屋」として地域のマルシェにも参加しています。

知る
考える
行動する

SDGs MOKA

踏み出そう
世界の未来のために

真岡てらうち産業団地の整備



真岡第一工業団地の南側(寺内地区)に整備中の「真岡てらうち産業団地」では、令和6年3月の予約分譲開始を目指しています。

8 働きがいも経済成長も 持続可能な経済成長の仕組みづくり

既存企業や地場企業を対象とした各種補助金だけでなく、新たな価値を見出すローカルベンチャー企業の創業支援なども行っています。

9 産業と民間企業の 協働による 産業団地の整備による雇用 機会の創出

真岡市は、東京から約90km圏エリアであるなど恵まれた地理的環境を強みに、これまで真岡第1～第5工業団地・大和田産業団地が整備され、約100社の企業が立地しています。

やってみようSDGs！

工場見学・環境学習会

小・中学生を対象に、市内で操業している工場の見学と環境問題を考える学習会を行っています。

※開催日や参加者募集については、WeeklyNews もおか、市HP等でお知らせします。

(問・環境課環境対策係 Tel 83-8127)



真岡とともに発展してきた工業団地

昨年11月で50周年を迎えた真岡工業団地総合管理協会のホームページでは、約100社の立地企業を地図やドローン映像で紹介しています。



真岡工業団地
総合管理協会 HP

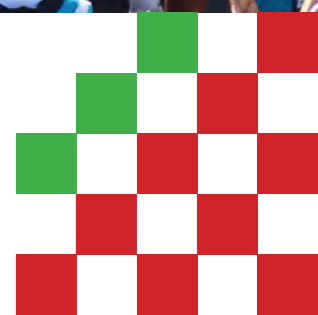
広報もおか 820号/令和5年9月1日発行/発行人 真岡市長 石坂真一/編集 秘書広報課広報広聴係 〒321-4395 栃木県真岡市荒町 5191 / TEL 0285-83-8100 / FAX 0285-83-5896 / HP <https://www.city.moka.lg.jp/>



正心高級中学の生徒も真岡の夏まつりに参加 (P9 関連記事)

特集

ご利用ください 認知症カフェ
廃校利活用の状況を報告します
真岡に4年ぶりの夏がきた！






認知症カフェを運営するオレンジパートナーです
ほっとした時間を共有しましょう




どなたでも参加できます

認知症カフェは、認知症の本人やその家族はもちろん、認知症ではない地域の人など、どなたでも参加できます。認知症の方やその家族にとっては安心できる居場所であり、地域の人にとってはオレンジパートナー（認とも）をはじめ、参加者と交流することでさまざまな情報交換ができる場所となっています。(問・いきいき高齢課地域支援係Tel 83-8132)



 毎月楽しみにしています。親身になり話を聞いてくれる認ともの方々からは、いつも元気をもらっています。


参加者の声

 毎月参加しています。ここに来ると、地域の人たちと色々な話ができるのでとても楽しいです。

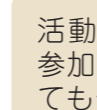
参加者の声

オレンジパートナー(認とも)とは

市の認知症予防ボランティア養成講座とステップアップ講座を受けたボランティアで、現在11人の方々が活動しています。カフェの参加者のペースに合わせたコミュニケーションを大切にしています。また、月に一度、自宅を訪問してお話を傾聴する「認とも」事業も行っています。

 福祉事業に興味があり活動を始めました。参加者が楽しく話せるような雰囲気づくりを心がけています。

認とも

 活動では日々学ぶ事が多いです。参加者が笑顔になる姿を見るととてもうれしいです。

認とも

お気軽に参加ください

	あおぞらカフェ	にのみやカフェ
とき	第4月曜日 午前10時～11時 (9/25、10/23、11/27、12/25、1/22、2/26、3/25)	第3木曜日 午前10時～11時 (9/21、10/19、11/16、12/21、1/18、2/15、3/21)
ところ	市役所本庁舎 2階青空ステーション	二宮コミュニティセンター 204 または 301会議室
申し込み 問い合わせ	地域包括支援センターもおか Tel 83-8132 または 地域包括支援センターにのみや Tel 74-5139	

高齢者の5人に1人が認知症

認知症は、誰にでも起こりうる脳の病気です。日本では、高齢化の進展とともに認知症患者も増えており、厚生労働省の発表では、2025年には高齢者の5人に1人が認知症になると言われています。



認知症を予防するために

適度な運動

脳の神経を成長させるタンパク質が多く分泌され、記憶力の維持に効果があります。



バランスの良い食事

抗酸化物質を含む果物や緑黄色野菜、魚が推奨されています。



趣味・習い事など好きなことを楽しむ

特に手指を使うものは、脳の多くの機能を使うので予防効果が認められています。

睡眠をしっかり取る

脳に蓄積された老廃物の排泄を促します。

人と会話を楽しむ

意欲をもたらす脳内物質が放出され、脳の動きが活発になります。



ご存知ですか？ 「もの忘れ」と「認知症」の違い

「もしかして認知症かも？」と感じたら、早めにかかりつけ医または地域包括支援センターへ相談ください。

加齢によるもの忘れ

- 約束をすっかり忘れ後で気づく
- 目の前の人の名前が思い出せない
- 食事をした献立が全部思い出せない
- 物をどこにしまったか忘れて探す
- 買おうと思っていたものをすっかり忘れる

認知症

- 約束したこと自体を覚えていない
- 目の前の人や誰なのか分からない
- 食事をしたこと自体忘れている
- 物をしまったことを忘れ「盗まれた」と被害妄想する
- 買い物へ行ったことを忘れ 何度も同じものを買う



認知症の人への対応 3カ条

認知症の人への援助には、正しい理解に基づく対応が必要です。偏見を持たず、認知症の人をさりげなく自然に支援するという姿勢が重要になります。

・驚かせない

唐突な声かけは禁物です。一定の距離で相手の視野に入り、「何かお困りですか」など優しい口調で声をかけましょう。

・急がせない

認知症の人は急がされるのが苦手です。相手の言葉をゆっくり聴き、相手の反応を伺いながら会話をしましょう。

・自尊心を傷つけない

認知症と思われる人に気づいたら、本人や他の人に気づかれないようにさりげなく様子を見守ります。ジロジロ見るのは禁物です。



旧東沼小がフリースクールに生まれ変わります



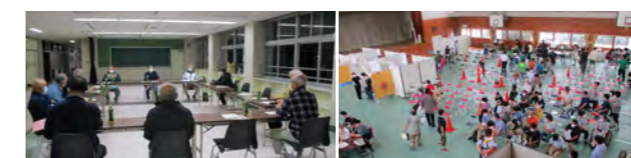
旧東沼小を利活用するフリースクール事業（診察・カフェを含む）が決定し、現在、開設に向けた準備が進められています。平成30年の廃校以降、体育館等の一般利用を進めてきましたが、今後は校舎も含めた施設全体の利活用を進めます。フリースクールとは、何らかの理由で学校に行くことができない、行きたくても行けない…という子どもたちの学習や多様な体験活動をサポートする場所です。

施設情報	名称	旧東沼小学校
	所在地	真岡市東沼 657
	建築年	昭和 55 年度
	構造等	鉄筋コン造、床面積 2,709㎡
利活用情報	事業者	医療法人大香会（西真岡子どもクリニック等を運営）
	開始時期	令和 6 年度開設予定
	主な事業	フリースクール事業

旧長沼北小は「そうそう長沼」として地域の拠点に



平成 20 年に廃校となった旧長沼北小は、現在、「そうそう長沼」として利活用されています。施設は福祉事業だけでなく、地域住民の集会やイベント、ワクチン接種会場に利用されるなど、地域の拠点となっています。



施設情報	名称	旧長沼北小学校
	所在地	真岡市砂ヶ原 1280
	建築年	昭和 61 年度
	構造等	鉄筋コン造、床面積 3,302㎡
利活用情報	事業者	社会福祉法人飛山の里福祉会（ハート二宮等を運営）
	開始時期	令和元年 10 月 1 日開所
	主な事業	障害福祉サービス事業所

旧山前南小・旧中村南小の利活用事業者を再公募中



旧山前南小（写真左）および旧中村南小（右）は、現在、地域の活性化を図ることを目的として利活用事業者を募集しています。

公募条件や応募資格等の詳細は、市 HP で確認ください。なお、利活用の際には費用負担や開発の要件があります。



名称	旧山前南小学校	旧中村南小学校
所在地	真岡市東大島 713	真岡市中 2210
築年次	昭和 55 年度	昭和 61 年度
構造	鉄筋コン造	鉄筋コン造
床面積	2,927㎡	2,970㎡
廃校年	平成 30 年 3 月	平成 30 年 3 月
現在の利用	地域スポーツクラブ等による定期使用（体育館・グラウンド）、選挙投票所など	

旧中村東小は「真岡みらい日本語学校」として躍動中



平成 30 年 3 月に廃校となった旧中村東小は、現在、「真岡みらい日本語学校」として利活用され、生徒数も開校時の 15 人から 55 人に増えています。施設は地域体育館、災害避難所、選挙投票所なども兼ねています。



施設情報	名称	旧中村東小学校
	所在地	真岡市寺内 1191
	建築年	昭和 57 年度
	構造等	鉄筋コン造、床面積 3,270㎡
利活用情報	事業者	株式会社ジェイエルエスジー（多数の日本語学校を運営）
	開始時期	令和 4 年 4 月開校
	主な事業	外国人留学生の日本語学校

中村夏祭り 7/8 ~ 7/9



真岡の夏まつり "荒神祭" 7/21 ~ 7/23



久下田祇園祭 7/14 ~ 7/16



表彰

7.20 (木)

安全安心のまちづくりへ
安全功労者総務大臣表彰 受賞

真岡市女性防火クラブ連合会会長の大瀧陽子さんが石坂市長へ受賞の報告を行いました。この表彰は、安全思想の普及徹底や安全水準の向上のため、各種運動や災害発生防止などに尽力、貢献した方々を表彰するものです。大瀧さんは平成22年に会長に就任、家庭や地域での防火思想の普及・啓発活動を行い、安全安心のまちづくりへの多大な功績が評価されました。



式典

7.12 (水)

農事組合法人真岡市沖酪農協同組合
創立70周年記念式典

沖酪農協同組合は、創立70周年を迎え、記念式典を開催しました。同組合は、北海道から乳牛11頭を導入し、昭和29年に組合を結成、昭和39年に法人化。現在組合員は6戸で、成牛292頭、育成牛186頭を飼養しています。式典では、國母組合長の挨拶のほか、組合員である細島良徳さん、星野淳之助さん、明治飼料へ感謝状が授与されました。



組合長理事 國母孝至さん

表敬訪問

7.12 (水)

全国小学生陸上競技交流大会へ出場
練習の成果を全国で！

6月18日(日)に開催された第39回全国小学生陸上競技交流大会県予選会で優勝した3人が、石坂市長に全国大会出場を報告しました。石坂市長は「今まで積み重ねてきた練習の成果を十分に発揮してください」とあいさつし、激励金を手渡しました。全国大会は、9月17日(日)横浜市の日産スタジアムで開催されます。



左から、石坂市長、鈴木龍空さん(真岡東小6年・男子コンバインドB)、杉田敬心さん(真岡西小6年・男子コンバインドA)、高田煌矢さん(中村小5年・男子100m)

式典

7.21 (金)

正心高級中學交流30周年記念式典
出合いが一生の宝物になることを願う

姉妹校交流30周年記念式典が、真岡西中学校で行われ、正心高級中學の校長や生徒他総勢37人が出席しました。両中学の代表生徒による挨拶や、これまでの交流の様子をまとめたスライドショーの鑑賞、お互いの生徒による歌の披露などがあり、長い年月をかけて築いた友情を再確認しました。また翌日、真岡の夏まつりの中学生御輿にも参加しました。



表敬訪問

8.1 (火)

全国中学校陸上・水泳競技大会へ出場
優勝を目指して頑張ります！

陸上と競泳の全国大会に出場する中学生5人が、市役所を訪れ、石坂市長に全国大会出場を報告しました。5人は「自己ベストを出したい」「優勝を目指して頑張ります」と抱負を語りました。石坂市長は「自分がやってきたことを信じて戦い、支えてくれた先生や両親に誇れる大会にしてほしい」とあいさつし、激励金を手渡しました。



左から、阿久津和希さん(久下田中3年・陸上3000m)、飯島一翔さん(真岡東中3年・陸上400m)、石坂市長、早瀬美愛さん(久下田中3年・水泳100m・200m自由形) 諏訪彩乃さん(中村中3年・砲丸投)、長島彩音さん(真岡中3年・陸上800m)

活動

7.13 (木)

交通ルールをしっかりと守って楽しく過ごそう
交通安全教室(亀山小学校)

夏休みを前に、交通安全教室が開催されました。クイズ形式で身近な交通ルールについて学んだ後、自転車シミュレーターを使って、学校やスーパーへ向かうコース、夜道の運転など、さまざまな場面を体験しました。「右、左、後ろ」と車や歩行者がいなかをしっかりと確認することなど、正しい自転車の乗り方を学ぶことができました。



表敬訪問

8.1 (火)

アンバサダー就任1周年記念公演
OSK日本歌劇団 桐生さん来庁

真岡市アンバサダーとして活躍するOSK日本歌劇団男役スターの桐生麻耶さんと同劇団所属の空良玲澄さんが市役所を訪れ、市長らと面会しました。今回の訪問では、9月10日(日)にアンバサダー就任1周年を記念したOSK日本歌劇団真岡市公演の開催を伝えました。当日は、公演前オープニングアクトで、真岡ミュージカルが登場する予定です。



活動

8.3 (木)

安全で安心なまちづくりを目指して
「ながら見守り」講習会

真岡地区防犯協会は、市内の高校生などを対象に、通学や散歩など日常生活で、防犯の視点をもって地域や子どもたちを見守る「ながら見守り」の講習会を行いました。参加者は、防犯講話や110番通報訓練のほか、「ながら見守り」のポイントを学びました。その後、ザ・ビッグエクストラ真岡店でチラシを配り、啓発活動を行いました。



イベント 7.28 (金) **世界水泳パブリックビューイング
水沼選手をみんなで応援!**

世界水泳選手権 2023 福岡大会に出場する水沼尚輝選手を応援するため、男子100mバタフライのパブリックビューイングが行われ、手作りの国旗を手にした真岡児童館の子どもたちや、市民の方などおよそ100人が駆け付けました。惜しくも準決勝には進出できませんでしたが、最後まで熱い声援と拍手が贈られました。水沼選手の次なる挑戦を応援したいですね。



イベント 7.31 (月) **科学教育センター「スライムを作ろう」
科学の不思議を体験**

夏休みに合わせて、科学教育センターでは、さまざまなイベントが開催されました。この日は「スライムを作ろう」が行われ、38人の子どもたちが参加しました。洗濯のり・ホウ砂水溶液・色水を混ぜ合わせると、少しずつ変化していく液体に、驚きの表情を見せていました。科学の不思議を学び、楽しい夏休みのひとときとなりました。



イベント 8.1 (火) 8.2 (水) **もおかイングリッシュサマーキャンプ 2023
世界の文化を楽しく学ぼう**

小学5・6年生を対象に、英語で交流することでコミュニケーション能力・異文化理解の力を育むイベントが開催されました。自己紹介後“MOKA AIRLINES”のチケットとパスポートを手に、ワールドツアーと題して各国のブースを回りました。積極的に英語でコミュニケーションを取り、仲間との交流を楽しみました。



イベント 8.5 (土) **いがしらリゾートの夏を楽しむ
万プーサマーフェスティバル2023**

開園50周年を迎えた井頭公園一万人プールの「万プーサマーフェスティバル 2023」では、お笑い芸人“U字工事”によるトークショーや初のSUP(スタンドアップパドルボード)体験、いがしらリゾートブースでは、オリジナルの縁日が開催されました。真岡井頭温泉ではキッチンカーが集い、夜を楽しむマルシェが開かれ、各施設が連携し盛り上がりを見せました。



イベント 8.6 (日) **4年ぶり真夏の太陽の下、泥まみれの熱戦!
真岡どろんこバレーボール大会**

真岡市青少年クラブ協議会主催による「真岡どろんこバレーボール大会 2023」が開催されました。バレーボール経験者のチームや、思い思いの衣装を身にまとったコスプレチームなど、市内外から32チームが参加し、熱戦を繰り広げました。日差しが強くとても暑い日でしたが、お互いが泥だらけになり笑い声が飛び交うなど、大盛り上がり大会になりました。

市政情報 PLUS+

【人口と世帯数】令和5年8月1日現在 ※カッコ内は前月比
79,005人(-60) 男40,048人(-31) 女38,957人(-29)
32,954世帯(+31) 住民基本台帳と外国人登録者数(3,895人)から算出

本紙裏表紙のコーナー「わが家の天使たち」「笑顔をさがして」に出演してみませんか?市HPから随時募集しています。



**農業委員・農地利用最適化推進委員
を新たに任命・委嘱**

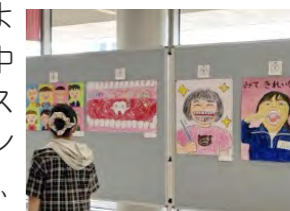
任期満了に伴い、新たに農業委員16人が任命され、農地利用最適化推進委員16人が委嘱されました。両委員は、農地の有効活用や農地利用の最適化活動等に取り組んでいきます。(問・農業委員会Tel 83-8188)

【農業委員(敬称略)】伊沢保(会長)/菊地孝一(会長職務代理者)/荒井忠雄/今井仁/菊地薫/小倉一己/山田博之/川又万里子/関亦初枝/新井吉隆/横山千代子/横山玲子/和田勝/田村利信/野澤元/黒崎治雄

【農地利用最適化推進委員(敬称略)】館野芳美/篠崎伸哉/高崎弘幸/川上洋一/細島通夫/水沼啓子/石田晃/野澤秀典/保澤輝喜/永嶋一彦/青柳喜久雄/国府田明/阿久津良雄/佐藤利夫/秋山洋/仁平新一

歯と口の健康週間 6/4 ~ 6/10

芳賀歯科医師会による、芳賀地区の小・中学生の「よい歯のポスター・作文・標語コンクール」が実施され、入賞作品が、市役所本庁舎1階に展示されました。(問・こども家庭母子健康係Tel 83-8121)



わたのみ基金・善意銀行

8月に寄付をされた方々です。ご協力ありがとうございました。(敬称略、問・社会福祉協議会Tel 82-8844)

わたのみ基金	カラオケ演歌	4,950円
善意銀行	真岡市退職公務員会	タオル 265本
	JAはが野真岡地区、二宮地区女性会	食品 匿名 5,000円
		匿名 下着 42着
	匿名 中学校制服(上) 1着 / (下) 1着	匿名 中学校制服・冬(下) 1着
		匿名 ベスト 1着

SOUND ARCH (電話音声明瞭器) 寄贈

明治安田生命保険相互会社は、7月20日(木)、包括連携協定を締結する真岡市へ「電話音声明瞭器 SOUND ARCH」を寄贈しました。SOUND ARCHは、話し手の言葉を聞き取りやすく明瞭な音声に変換する装置です。市では、いきいき高齢課の電話機に設置し、相手に寄り添った電話対応に努めています。(問・総合政策課総合政策係Tel 83-8102)





いつ起こるかわからない

災害に備えて

防災の日9月1日(金)を含む8月30日(水)～9月5日(火)の1週間は「防災週間」です。近年記録的な大雨が全国各地で頻発し、いつ、どこで、大きな災害に遭遇するかわかりません。日ごろから準備をして災害に備えましょう。(問・くらし安全課危機管理係Tel 83-8396)

1 避難所・避難ルートの確認

「真岡市防災マップ」などを参考に、自宅の災害リスクを確認しましょう。また、最寄りの避難所や、安全な避難ルートについても家族で確認しておきましょう。
※災害の規模や避難状況により開設される避難所は異なります



防災マップは、くらし安全課の窓口でも配付しています。

2 避難情報を素早く収集

安全に避難するためには、現状の避難情報を正しく把握していることが大切です。

- 【災害時の主な情報収集ツール】
- 真岡市公式アプリ、真岡市ホームページ
 - 防災行政無線
 - 防災ラジオ(くらし安全課、二宮支所窓口で販売)
 - 防災行政無線テレホンサービス
 - ・防災行政無線情報案内 Tel 0285-85-0511
 - ・火災等情報案内 Tel 050-5536-6972

3 防災グッズ・備蓄食料の準備

外出先での災害に備えた「持ち歩き用」、避難所に向かう際の非常用持ち出し袋などの「避難用」、自宅での避難生活に必要な「在宅避難用」などそれぞれのケースに対応した防災グッズを用意しておくことで安心です。家族構成やライフスタイルによって、一人一人に合った物をそろえましょう。

- | 持ち歩き用 | 避難用 | 在宅避難用 |
|-------------------------|--------------------------|--------------------------|
| 現金・常備薬・あめなどの携帯食・携帯充電器など | 1人につき1つ、リュックなどに3日分の食料品など | 7日分の食料品など、キッチンや玄関などに分配配置 |

真岡市公式アプリが便利

こちらからダウンロード ▶ Android版 iOS版

防災行政無線で放送された緊急情報を文字で確認することができます。

防災行政無線がよく聞こえない…

防災行政無線 2023/07/17 09:59 熱中症警戒 2023/07/13 21:23 巻込

防災行政無線 2023/07/17 09:59 熱中症警戒 防災員よりお知らせいたします。本日は、熱中症の危険性が大変高くなる事が予想されます。外出はなるべく避け、室内で涼しくし

放送された内容が表示

それいけ！ まちびと

伴瀬かをるさんは宇都宮市の出身で、ご主人が新規就農塾に入塾され、自営就農したことがきっかけでIターン移住しました。移住してよかったことや真岡の未来など、地域おこし協力隊の檜澤さんが取材しました。



農家への憧れから、思い切って県農業振興公社へ相談にいき「栃木県ならいちご！いちごだったら真岡市」と勧められ、その勢いで「JAはが野新規就農塾」に入塾、研修ながら農作業を覚え、自営就農しました。3年前からレモン栽培にも取り組んでいます。就農

して一番良かったことは「僕ん家のいちご！」と、息子が私たちの仕事に誇りをもってくれていることです。大変なことは、育苗中の病気や天候、自然災害など、想定できないトラブルが起こることですね。

真岡には、伝統のお祭りや農事に関する昔ながらの行事が残っています。しめ縄作り、餅つき、どんど焼きなど、おじいちゃんおばあちゃんの文化が途切れなく、地域で大切に引き継がれているところが素敵ですね。「助けてもらえるならば、甘えちゃおうっ」と周囲の人たちを頼っていますが、これからは地域の一員として恩返ししていきたいと思います。子どもたちも移住者も新しい風なんだと思います。地域の風通しがよくなり、伝統や文化を残しつつ、まちが変容していくことが大切です。将来は、若い方のエネルギーや感覚を生かし、子どもたちが自由に情報発信できる環境を整えば良いですね。



集まれ mokafan

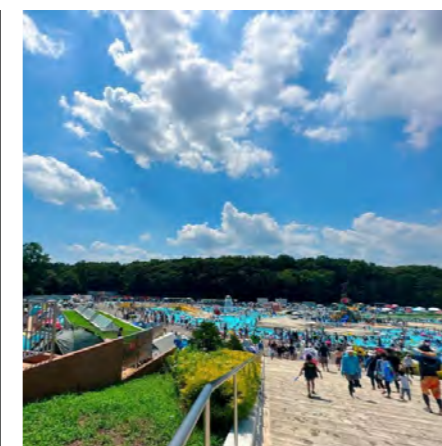
みなさんのSNS投稿作品を紹介

Instagramやフェイスブック、エックス(旧ツイッター)などのSNSでは、#mokafanや#真岡応援カメラマンが付いたさまざまな写真が投稿されています。提供作品から今回は「夏の思い出」をテーマに紹介します。(問・秘書広報課シティプロモーション係 Tel 81-6947)

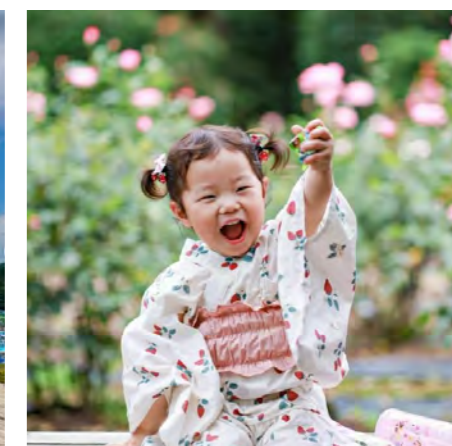
Instagramまたはフェイスブックのご自身のアカウントで「#mokafan」「#真岡応援カメラマン」をつけて写真を投稿してね。



♡Q▽ #花火大会



♡Q▽ #一万人プール



♡Q▽ #浴衣

ちょっと拝見!

MOKA



の職場



入荷数と大きさの確認作業



フォークリフトを操縦・運搬



プレカット加工

ファーストウッド(株)真岡工場
真岡集成材製造課

まつもと まみ
松本 真実さん(23歳)

仕事と子育ての両立、
頑張ってます!



仕事内容を教えてください

主に分譲住宅向けの集成材(板材を接合した積層材)を製造するラインオペレーターを担当しています。

入荷した加工前のラミナ(天然木を板状に切り出したもの)をチェックし、フォークリフトで搬送します。

フォークリフトの操縦は、入社してすぐに資格を取得したので、今ではずいぶん慣れました。

ラミナの乾燥業務では木材の曲がりや腐りを防ぐため、専用の機械を使って木材の含水率を一定基準まで乾燥させます。

入社のきっかけは何でしたか?

ファーストウッド(株)は、分譲住宅販売棟数日本一を誇る飯田グループホールディングスの一員で、安定した基盤と地元企業というのも入社理由でした。

家づくりに興味があり、木の香りが好きだったので、こ

かない!と入社を決めました。

仕事と子育ての両立はできていますか?

現在1児の母ですが、上司をはじめ皆さんとても協力的です。

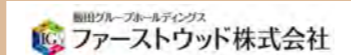
妊婦の時は、製造から事務の仕事に一時的に配属を変更してもらいました。今でも子どもの体調が悪い時は、チームのメンバーが柔軟に対応してくれています。

会社の平均年齢も34歳と若く、子育て面でも男女問わずサポートしてもらってます。新たな福利厚生制度の導入など、従業員の満足度向上も目指しており安心して働ける職場です。

今後の目標を教えてください

周囲をよく見ながら、安全性を考え、一つ一つを完璧にこなして同僚や上司から頼られるようになりたいです。

会社プロフィール



【所在】松山町 26 番地 1

【設立】平成17年10月



会社 HP



分譲住宅メーカー「飯田グループHD(株)」の子会社として、住宅構造用部材集成材を製造し、全国に供給しています。製造から物流までの一貫体制でコストパフォーマンスに優れた高品質な住宅づくりに貢献しています。また、工場から出る端材やオガクズを木屑炊きボイラーの燃料とし蒸気を利用し木材を乾燥しています。

掲載希望の方は秘書広報課広報係へ
Tel. 83-8100 kouhou@city.moka.lg.jp



あの日あそこ

第414回



おおさわ ていこ
大澤 定子さん
(並木町在住・76歳)



「助け合いのこころ」は今も昔も
変わらない真岡の良さです

私は東郷で生まれ、3人姉妹の次女として育ちました。双子の姉とは顔がそっくりだったので、よく間違えられると、「私がかこちゃん(てこちゃん)じゃないよ」と言い、お互い楽しんでいました。小学生の頃は、学校が終わると、友達とよく外で遊び、れんげ草畑や菜の花畑でかくれんぼをして遊んだ思い出があります。

わが家はお客さまが多く、料理でおもてなしをしていた母の影響で、料理が好きになり、真岡女子高の家政科へ進学しました。調理の授業は楽しく、時々家族に手料理をふるまい、「美味しかった」と言ってもらえると、幸せを感じるようになったのも母のおかげですね。



双子のお姉さんと

高校卒業後は、宇都宮の会計事務所で働いていましたが、真岡工業団地内に第1号企業として設立された千住金属工業(株)

消費生活センターメモ No.483

中古自動車の売却トラブル



<事例>中古車を売却しようと事業者に査定してもらい50万円で契約した。翌日キャンセルを申し出たら、高額なキャンセル料を請求された。

車の売却はクーリング・オフの対象外

車の売却は、一度契約すると原則として契約書の内容に従うこととなります。特に、キャンセルできるかどうか、キャンセル料が発生する時期や金額について、契約前によく確認することが重要です。契約を急がされても一呼吸置いて、よく考えましょう。

一括査定サイトは利用前に規約をよく確認する

査定サイトは、一度に複数事業者の査定が受けられ、おおよその売却額を算定できて便利ですが、



婦人会の視察研修(前列左から3番目が大澤さん)

に転職。総務で事務を担当しました。その後、結婚を機に退職し、夫を支えながら、2児の母として子育てに専念していました。

ある時、友人から「婦人会に入ってみない?」と誘われました。社会福祉活動に興味があった私は、婦人会へ入会。活動では、1人暮らしのお年寄りに電話をかけて話し相手になるハローコールを行うなど、地域の人たちとの交流を楽しんでいます。

また昨年11月からは、NPO法人そらいろコアラで「コアラ食堂」をサポートしています。地域の子どもやその保護者たちが手料理を食べて笑顔になる姿を見ると、とてもうれしい気持ちになります。地域での活動や日常生活を通じて、真岡の人々の「助け合いのこころ」は今も昔も変わらない真岡の良さだと感じています。最近では、道路に面した庭の木に毛虫が発生して困っていましたが、農業をかけてくれた方のおかげで大変助かりました。

これからも地域の人たちとのつながりを大切にしながら元気に過ごしていきたいですね。

査定サイトと提携している事業者に、消費者の連絡先などの個人情報知られてしまうため、査定後にも複数の事業者から勧誘される可能性があります。

契約時の注意点

- ・「今回は査定だけお願いします」と伝えて、その場では契約しない。
- ・契約前に契約内容をよく確認する。
- ・修復歴や事故歴がある場合は、査定時に必ず事業者伝える。告げないにもかかわらず契約後に減額を求められても応じる必要はない。



【相談窓口】消費生活センター(くらし安全課内)
Tel. 0285-84-7830 (ハナシテナヤミナシ)
平日 9:00~12:00 13:00~16:00 ※相談料無料